



2025年12月23日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・スリー・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 山元 秀樹
(コード番号: 3647 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役経営管理本部長 高橋 龍馬
(電話: 03-5781-2522)

和歌山県有田郡湯浅町へのポータブル電源の寄贈完了に関するお知らせ

当社は、2025年11月18日付「災害時における系統蓄電所の活用等、防災連携協定の締結に向けた和歌山県有田郡湯浅町との協議開始に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、湯浅町との合意に基づき、災害時における非常用電力供給体制の強化を目的として、災害に強い防塵・防水仕様のポータブル電源製品である「BLUETTI社製 AC60P」(定格出力600W/定格容量504Wh) 3台及び「BLUETTI社製 AC240P」(定格出力2,000W/定格容量1,843Wh) 3台の計6台を、和歌山県有田郡湯浅町へ寄贈いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本寄贈の意義及び活用方法

本寄贈品は、災害発生時において、避難所や防災拠点等における非常用電力としての活用を想定しており、停電時における最低限の電力確保を通じて、地域住民の安全・安心の確保に寄与するものです。平時においては、防災訓練や運用確認、情報共有等に活用される予定であり、フェイズフリー備品として災害発生時における迅速かつ円滑な電力支援体制の構築に資する製品であると考えております。

当社は、湯浅町との連携のもと、こうした平時からの取り組みを重ねることで、実効性の高い地域防災体制構築の実現を目指してまいります。

2. 今後の展開

当社は、湯浅町と、系統用蓄電所 (Battery Energy Storage System : BESS) の災害時活用を含めた電力供給体制の在り方について、段階的に協議を進めてまいります。将来的に、本取組をモデルケースとして、他自治体への横展開も視野に入れながら、災害時における電力供給体制の強化及び地域防災力の向上に貢献する「分散型エネルギーネットワーク」の構築を目指してまいります。

3. 今後の見通し

現時点において、2026年8月期連結業績に与える影響は軽微でありますが、今後、本合意に基づく協議の進展等により、業績に重要な影響を与える事象が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上